

## 平成元年度事業報告

### 元. 6. 13 支部総会・研究発表会（北大国際交流会館）

- (1) 支部総会 10:00-10:30
- (2) 研究発表会（発表件数10件） 10:30-14:30
- (3) 第一回理・幹事会 12:00-13:00

### 元. 6. 13 30周年記念式典（北大国際学术交流会館）

及び祝賀会（クラーク会館）参加者120名

- (1) 30周年記念式典 15:30-17:00

記念式典は、支部福田正己幹事長の司会により次の式次第で進行した。

1. 開会の辞
2. 支部長挨拶 若濱 五郎
3. 来賓祝辞 日本雪氷学会長 東 晃
4. 祝電披露
5. 感謝状授与
6. 記念事業披露
7. 記念特別講演 「寒さの中の暮らし」  
-北欧の子供たち-  
北海道教育大学教授 伊藤 隆一
8. 閉会の辞

#### 5. の感謝状は支部の活動に貢献されてこられた方々に授与された。

- 北海道大学名誉教授 吉田 順五氏（初代支部長）
- 北海道大学名誉教授 井上 力太氏（初代幹事長）
- 国際基督教大学教授 東 晃氏（昭和50-51年支部長）
- 北星学園大学教授 木下 誠一氏（昭和52-59年支部長）
- 北海学園大学教授 堂垣内尚弘氏（初代理事）
- 元北海道電力副社長 大橋 康次氏（理事、本部顧問）

- (2) 30周年記祝賀会 17:30-19:30

記念祝賀会には会員の他に、関連する各界の方々、記念事業に協賛頂いた企業等の方々をお招きした。

山崎誠氏の司会により次の式次第で進行した。

1. 支部長挨拶 若濱 五郎氏
2. 来賓の挨拶 紋別市長 金田 武氏  
雪氷学会東北支部長 渡辺 善八氏  
北信越支部長 中村 努氏
3. 乾杯 雪氷学会長 東 晃氏
4. スピーチ 木下 誠一氏  
大橋 康次氏
5. 閉会の乾杯 支部会員 小島 賢治氏

### 元. 8. 2 講演会（北大低温科学研究所 講義室） 参加者50名

講師 R. L. Sack氏（オクラホマ大学工学部）

「Designing Structures for Snow Loads」

(日本建築学会北海道支部構造専門委員会、日本雪工学会主催、日本雪氷学会北海道支部共催)

元. 9. 29 講演会(京王プラザホテル)参加者41名

講師 中沢直樹氏(パシフィックコンサルタンツ(株))

「氷のカーアラスカ大学とCRRRLでの3年間を振り返って」

(北海道開発技術センターと共催)

2. 2. 25 北海道支部地方談話会 参加者70名

会場 北大苫小牧演習林

テーマ 「冬の暮らしの今、昔 -雪と氷に英知を探る-」

(森の集い '90実行委員会(フォーレストフォーラム)と共催、北大苫小牧演習林協力)

実施内容

10:00 開会

主催者挨拶 雪氷学会北海道支部長 若濱 五郎  
北海道大学苫小牧演習林長 石城 謙吉

10:10 講演

「永久凍土の世界」

北海道大学低温科学研究所 福田正己助教授

「アイヌの冬の暮らし」

白老・アイヌ民族博物館 岡田路明学芸課長

「苫小牧のスケートの歴史」

苫小牧体育協会 西浦清輝理事長

12:10 昼食

13:00 下駄スケートづくり

13:30 体験コーナー

- ・リンクでの下駄スケートの試し滑り
- ・かんじき、わらぐつ、歩くスキー
- ・氷の結晶を見る
- ・森林資料館、森林記念館開放

15:00 終了

2. 3. 23 北海道支部講演会(クラーク会館大集会室)参加者40名

講師 福田矩彦(ユタ大学気象学科)

「新しい霧消し計画」

(日本気象学会北海道支部、農業気象学会、北海道開発技術センター共催)

・日本雪氷学会北海道支部創立30周年記念事業

1. 「北海道の雪氷」第8号（創立30周年記念号）

「北海道の雪氷」第8号を平成元年11月に発行し、支部会員、30周年記念事業賛助会員、企業等に配布した。記念号では、6月に北大で開かれた祝賀会、講演会などの記録を中心に、支部会員情報・研究期間名簿、三十年史年表、付図をB5版154ページにわたり総特集した。

2. 「雪氷調査法」の執筆

「雪氷調査法」は、6月末に最終原稿のとりまとめを終えた。平成2年末に出版予定である。